コラム①

表紙の植物：ヒツジグサ

ヒツジグサ *Nymphaea tetragona* Georgi var. *tetragona* は図 1 に黒丸印で示すように渡島北部・胆振・後志・石狩・空知南部地方に分布する。雌しべの柱頭が暗紅紫色になるエゾベニヒツジグサ *N. tetragona* var. *erythrostigmatica* Koji Ito（図 2）は淡黒丸印で示すように道北地方や道東地方に分布する。写真の浅茅野湿原や浮島湿原、雨竜沼でエゾベニヒツジグサを確認している。エゾベニヒツジグサは最近の調査研究では変種ではなく別種になる可能性があると内藤芳香氏の見解だった（2023 年 8 月 19 日の水草研究会公開講演会）。佐々木純一氏からエゾベニヒツジグサの道内分布情報を頂いた。雨竜沼、越後沼ではヒツジグサ、エゾベニヒツジグサの 2 種が見られるとの佐々木氏情報もあるが未確認である。

（五十嵐　博）

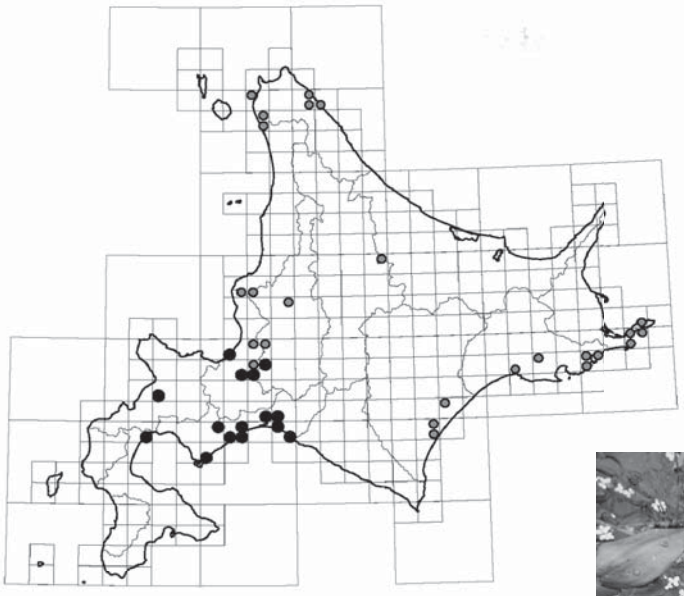

図 1　ヒツジグサ（●）とエゾベニヒツジグサ（◎）の北海道分布 2023

図 2　エゾベニヒツジグサ　2020.8.2 猿払村浅茅野湿原